

都市大サロン用アブストラクト（2016年12月9日・金、30分程度、QA込み）

表題快適性向上レイアウト乗用車における前面衝突安全性の検討*

榎 徹雄（東京都市大学・教授）

講師の研究室では、衝突安全性向上に関する研究と制御関連の研究を対象としていますが、これまで推進してきた自動車の制御）に関して現在教員が欠員となっております。しかしながら、東京大学生産技術研究所の須田教授・中野准教授による多大なご協力を頂きながら、制御関連の研究を推進しております。本サロンでは連携状況も含め、ご報告できればと考えております。

なお、表題の報告として以下の内容を予定しております。自動車に対する購入時のアンケートによると、消費者は「安全性」に加え「快適性」を、自動車購入時に重視するポイントとして位置づけているようです。このため、快適性を向上させる車室内空間のあり方について、音響学的及び生理学的な側面から東大生産技術研究所にて研究を行われてきました。一方、快適性向上時のシート回転に伴い、乗員が進行方向に正対しないことから自動車事故時に乗員衝突挙動が変化するため、本来自動車が有する衝突安全性能が損なわれる可能性が考えられます。本研究では、シート回転機能が装備されたミニバン自動車の前面衝突解析から、シート回転に伴う乗員の傷害値の推移に関する検討を行い、快適性と安全性が両立する条件を提案した内容をご紹介します。

榎 徹雄

東京都市大学 工学部 機械工学科 教授

〒158-8557 東京都 世田谷区 玉堤 1-28-1 （10号棟4階）

TEL : 03-5707-0104（代） FAX : 03-5707-2222

E-mail: tmaki@tcu.ac.jp

*自技会誌資料 <https://tech.jsae.or.jp/hanbai/list.aspx?bunkenno=20134264>